

緑風

学校教育目標
やさしく
たくましく
英知を磨く 緑風の子

名護市立小中一貫教育校
緑風学園
名護市字汀間122番地
Tel.0980-55-8113
児童生徒159名・職員41名
発行 校長 島袋克也



2016年 輝く年！

「未来を描く三学期」

始業式が新しい年平成28年1月6日(水)に行われ、三学期がスタートしました。▼三学期始業式に校長式辞で、作家太宰治の正義と微笑より「勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。これが貴いのだ。」という言葉引用し「勉強をしっかりと」と述べ「夢実現」に向けた努力をすることの大切さを説いた。

▼始業式後に全学年で立志の集いを開催し、3年生の松川桃香さんは、「成」「わたしの目ひょうは、成長して大きくなることです。ごはんをしっかりと食べてしっかりとねます。そして、目ひょうをもって勉強をがんばります。そのためには、先生の話をよく聞いて、じゅ業をうけます。それからか

てい学習を毎日がんばります。そして、体も心も大きく成長したいです。」と抱負を述べた。



立志の集い

「努」 9年 嘉那原音愛

今年の一文字は努力をする。という思いを込めて「努」にしました。なぜなら、3月にある高校受験に合格するために、受験勉強に努めたいと思うからです。

高校の先生方にそれなりの覚悟を持って入学してください。と言われた。ので高校に入学しても努力を怠らないようにしていきたいです。

「努力」は必ず報われる」という言葉を信じて入試まで残り少ない時間を一生懸命頑張っていきたいです。

「新」 6年 川田浩太郎

ぼくは、今年の一文字を新という字にしました。「新」という字を選んだ理由は、2016年はいろいろ新しい事にチャレンジしたいと思ったからです。学習面では、英検にチャレンジしてみたいです。僕の学年の中にも何人か受かっている人がいるので、僕も挑戦したいと思います。また、漢検もどんどん新しい級に挑戦していきたいです。

それから、4月からは7年生になります。7年生になったら勉強も難しくなるし、中期のリーダーになるので下級生の見本となるような7年生にありたいです。

「聞」 3年 横井元陽

ぼくの今年の見頃は、聞くにしました。その理由は、ぼくは、聞くのがにがてでもべつのことを考えてしまうしそれをなおしたいからです。

もっと、先生や友だちのはなしを聞くことをがんばります。

「努」 4年 久志大悟

ぼくは、努力という漢字を目標にしました。なぜ、この漢字にしたかということ、まだ、じゅぎょうでも、野球でも、怠けているところがあるので、この漢字を目標にしました。

この一年間、この努力という言葉を目指して、達成できるようにしたいです。

平成28年1月1日の新聞に大きく掲載

元旦の新聞に荒木帆華さんが沖縄タイムス、友寄汰志さんが琉球新報に



それぞれ取り上げられた。小さな学校の大き

な活躍を始業式に全校児童生徒で喜んだ。



12月の保護者の学校評価

日頃の教育活動に対して、保護者のアンケート結果をみるとすべての項目で概ね肯定的な評価を頂いた。

評価項目の中で「あまり、いいえ」の人数が比較的多かったのは以下の項目です。

- 子ども達は授業が分かりやすいと入っている。 **11人**
- 先生方は進路のことをきちんと指導している。 **15人**
- 学校行事は工夫されている。 **15人**
- 子ども達の学習や健康について、先生方に気軽に相談できる。 **9人**
- 学校は、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。 **6人**
- 学校は、保護者や外部の人を迎える雰囲気が整っている。 **6人**
- 子どもがどんな学習をしているか知っている。 **14人**
- OPTA活動に積極的に参加している。 **11人**

学校は保護者の学校に対する肯定的な評価に感謝し、「あまり・いいえ」の数字に注目し、学校教育に期待している保護者の声をしっかりと受け止め、改善を図っていききたい。

また、「前・中・後期で一クラスでもよいので、放課後に予習復習ができる場所をつくって欲しいです。」という保護者の意見もあり、放課後の子ども達の過ごし方も検討したい。